

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年9月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	清瀬市	代表者名	渋谷 金太郎
担当者部署	総務部情報政策課	連絡先電話番号	042-497-1845
担当者役職	主任	担当者氏名	染谷 晶
住所	204-8511 東京都清瀬市中里5丁目842番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	清瀬市が作成した総合内部情報系システム調達支援の仕様書案について、細かく内容を確認していただき、コメントや修正文案などを出していただきました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月8日	14時00分	16時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・内部情報系システムについて来年度コンサルティング業者に支援を委託するため、予算額を決め、プロポに向けた仕様書を作成する必要があるが、支援いただく内容が定まっていない。 (内部情報系システム調達の全工程を支援してもらうのは難しいため、委託範囲を限定する必要がある)	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・コンサルティング業者の支援内容を決め、仕様書を作成する。 ・コンサルティング業者の委託予算を決めるためのRFIを実施する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	前回ご支援いただいた内容を踏まえ、清瀬市で作成した調達支援仕様書をご確認いただき、レビュー形式で内容についてコメントいただいた。 全体のスケジュールでは清瀬市で稼働時期を早めるべきか迷っていたが、基幹系システムの標準化のスケジュールとずらしたほうがよいとのコメントをいただき変更することとなった。 また、課題等の記載でわかりにくいところを整理していただき、大変参考になりました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	仕様書について、全体的にみていただき、清瀬市、コンサルティング業者、システム構築業者が実施する内容を整理できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーではなかったためアンケートは実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	来年度コンサルティング業者の予算額を決める。コンサルティング業者調達のための仕様書を策定する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

